



「地域共生社会」を目指して

このたび、沖前会長の後任として会長に就任しました。微力ではあります、誠心誠意努めてまいります。

原南学区社会福祉協議会

会長 金剛丸 襄



社協

原南学区

発行 原南学区社会福祉協議会
編集 広報委員会

近年、少子高齢化の進展に伴い、一人暮らし又は高齢者のみの世帯が増加しております。今後この傾向は益々顕著になると思われ、このような状況である今こそ、地域でお互いの助け合いや協力が必要であると考えるべきです。

- 重点目標
- 次の三事業の推進と各事業間の連携・連動
- ①見守り対象者・協力員の登録の推進
 - ②協力員による生活支援ニーズの把握
 - ③いきいきサロン・健康体操
 - ④見守り対象者・協力員や生活支援ニーズ・ボランティアについての情報収集
 - 三、住民主体型生活支援訪問サービス
 - ①見守り対象者やサロン等参加者に対する生活支援
 - ②見守り対象者・協力員やサロン等参加者からの生活支援ニーズの収集
- 社協活動拠点の整備
- 原南集会所における社協事務所を当集会所の耐震工事と併せて、社協活動の拠点として整備を図ります。今後住民の個別的な支援にもこれまで以上に力を入れることが考えられ、社協活動の拠点が住民交流の要となり住民の頼りとなる身近な窓口となるよう努めます。

今年度より原南小学校に赴任してまいりました。今年度より原南小学校に赴任してまいりました。今年度より原南小学校に赴任してまいりました。



皆様とともに
広島市立原南小学校 校長 高野祥子

令和2年度 原南学区社会福祉協議会名簿

【役員・会計監査】

会長	金剛丸 襄	中町内会
副会長	沖輝夫	中町内会/保護司会
〃	辻茂樹	西町内会
〃	中野令子	民生・児童委員協議会
事務局長	佐藤宏三	中町内会
会計	長本肇子	中町内会
会計監査	朝原美恵	上町内会
〃	大島昌巳	西町内会

【理事】 (役員重複者は除く)

自治会内会長	原田正樹	上町内会
〃	村重正幸	上第二町内会/公衛協
〃	岡本里香	長和久町内会
〃	城仙哲宣	中通り自治会/青少協
〃	村上徹	子ども会連合会
〃	正木美千子	女性会
〃	尾崎公幸	体育協会
〃	中前和彦	福寿会連合会
〃	鷹廣純	原南小学校PTA
〃	中井孝	自主防災会連合会
〃	村田和之	防犯組合

【協議員】 (役員・理事・会計監査重複者は除く)

自治会副会長	道花静男	上第二町内会
〃	宮田正弘	中町内会
〃	嶋田裕二	長和久町内会
〃	佐々木仙平	中通り自治会

【協議員】 (役員・理事・会計監査重複者は除く)

各種団体	長神守	交通少年団
〃	棟形美和子	母子会
〃	花野律子	更生保護女性会
専門委	青野文子	いきいきサロン委員会
〃	濱本正志	祇園幼稚園
〃	高野祥子	原南小学校
〃	橋本忍	祇園東中学校

専門委員会 (委員長・副委員長)

【高齢者地域支え合い委員会】

委員長	沖輝夫	中町内会/保護司会
副委員長	中野令子	民生・児童委員協議会
〃	正木美千子	女性会

【ボランティア委員会】

委員長	金剛丸 襄	社会福祉協議会
副委員長	中前和彦	福寿会連合会
〃	中野令子	民生・児童委員協議会

【いきいきサロン委員会】

委員長	青野文子	下地区いきいきサロン
副委員長	沖輝夫	中町内会/保護司会

【広報委員会】

委員長	鷹廣純	原南小学校PTA
副委員長	青野文子	民生・児童委員協議会

令和元年度 原南学区社会福祉協議会決算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

【一般会計】

収入の部		(単位:円)		
科目(内訳)	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)	
1.前年度繰越金	744,024	744,024	0	
2.学区会費	150,000	146,900	△ 3,100	
3.助成金	470,000	475,440	5,440	
学区社協助成金	190,000	195,440	5,440	
福祉のまちづくり総合推進事業	150,000	150,000	0	
活動拠点整備事業	50,000	50,000	0	
ブロック連絡会推進事業	15,000	15,000	0	
広報紙発行助成金	60,000	60,000	0	
街頭共同募金活動費	5,000	5,000	0	
4.取組活性化事業助成	50,000	50,000	0	
5.街頭共同募金額	50,000	51,000	1,000	
6.寄付金	0	30,000	30,000	
7.義援金	0	0	0	
8.雑収入	6	1,505	1,499	
合計	1,464,030	1,498,869	34,839	

【支出の部】 (単位:円)

科目(内訳)	予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)	
1.総務費	29,000	22,629	△ 6,371	
会議運営費	3,000	2,400	△ 600	
事務所運営費	8,000	6,906	△ 1,094	
事務費	10,000	6,323	△ 3,677	
通信費	8,000	7,000	△ 1,000	
2.事業費	571,000	651,404	80,404	
福祉費	200,000	200,000	0	
広報発行費	85,000	121,540	36,540	
コミュニティ活動費	21,000	20,800	△ 200	
敬老会費	190,000	232,396	42,396	
街頭共同募金額	55,000	57,190	2,190	
ボランティアバンク活動費	20,000	19,478	△ 522	
3.負担金	90,000	89,000	△ 1,000	
区社協会費	75,000	74,000	△ 1,000	
区民まつり	15,000	15,000	0	
4.研修費	15,000	6,000	△ 9,000	
5.交通費	5,000	0	△ 5,000	
6.弔慰費	5,000	0	△ 5,000	
7.義援金	10,000	0	△ 10,000	
8.予備費	70,000	180,672	110,672	
小計	795,000	949,705	154,705	
次年度繰越金	669,030	549,164	△ 119,866	
合計	1,464,030	1,498,869	34,839	

香典返しにかえて、社協へ御寄附をいただきました。令和元年度寄付者 西原2丁目 沖輝夫様 西原2丁目 向井敏子様 ありがとうございました。

「赤い羽根共同募金」への「ご協力ありがとうございました！」

赤い羽根共同募金と福祉活動について
原南学区社会福祉協議会

一、令和元年度の原南学区募金実績額
令和元年十月一日から始まった原南学区における令和元年度共同募金の実績額は五十三万五千七百円となりました。

中 町 内 会	150,000円
中 通 り 自 治 会	82,500円
西 町 内 会	75,000円
上 第 二 町 内 会	55,500円
上 町 内 会	51,600円
長 和 久 町 内 会	26,100円
街 頭 募 金	51,000円
学 区 内 個 別 募 金	44,000円
合 計	535,700円

②原南学区社協福祉活動費として募金実績割額
十二万六千三百四十円

従って原南学区における募金額のうち二十七万六千三百四十円(①+②)が原南学区に還元されることとなります。
2、原南学区における募金額のうち残りの二十五万九千三百六十円は、広島県域及び広島市域の福祉活動の支援金や災害支援活動に備えての準備金に充てられます。
赤い羽根共同募金は、いきいきサロン、ボランティアバンクの生活支援及び社協主催行事など原南学区の福祉活動に必要な不可欠な経費の財源となるものです。
募金にご協力をいただいた皆様、募金活動にご尽力いただいた関係者の皆様にお礼申し上げます。今後とも共同募金へのご協力をお願いいたします。

二、募金の使いみち
令和元年度にご協力をいただいた募金は、広島県共同募金会において集約し、令和二年度に福祉団体等に配分され、次のとおり様々な福祉活動に役立てられます。
1、令和二年度原南学区社協への助成金
①福祉のまちづくり総合推進事業(いきいきサロンやボランティアバンク等)として 十五万円
全学区社協均等に

原南集会所 耐震工事のお知らせ

7月から約7か月間の予定で集会所の利用ができなくなります。集会所事務所は利用料の徴収のため当分の間、火・土曜日の午前中は開けております。社協事務所のボランティアバンクは火・土曜日の13:00~15:00の時間で、引き続き受付をしています。

県社協事業のご紹介

○緊急小口資金(特例)

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に、一時的に必要な生活費の貸付を実施しています。

■対象者

新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯(生活保護受給世帯または保護申請中の場合は貸付対象外となります)

■貸付上限額

原則として一世帯につき10万円。ただし、次の場合は一世帯につき20万円

- ①世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいるとき
- ②世帯員に要介護者がいるとき
- ③世帯員が4人以上いるとき
- ④世帯員にア又はイの子の世話をを行うことが必要となった労働者がいるとき
 - ア 新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、臨時休業した小学校等に通う子
 - イ 風邪症状など新型コロナウイルスに感染したおそれがある、小学校等に通う子
- ⑤世帯員の中に個人事業主等がいること等のため、収入減少により生活に要する費用が不足するとき

■据置期間

貸付の日から1年以上

■償還期限

据置期間経過後2年以内

■貸付利率・保証人

無利率・不要

お問合せ

- 広島市社会福祉協議会 生活福祉資金特例貸付(緊急小口資金)受付センター
専用電話:080-3898-4474、080-9137-8321、080-9792-6255
- 安佐南区社会福祉協議会 082-831-5011



今年の「いきいきサロン」の活動は、一月の新年会ではボーリング大会とみんなで一緒に楽しんだ昼食会。二月は民謡鑑賞と、親睦をはかりながらの茶話会。三月の運営委員会と順調にスタートしました。今後の予定は、七月から原南集会所の耐震工事が始まるため、八月からは祇園幼稚園で場所をお借りし朗読・紙芝居から始まり、三世交代交流グラウンドゴルフ、お手玉遊びと茶話会、クリスマス会等を予定しています。皆様の参加をお待ちしています。

令和二年初のサロンは、中国でコロナが発生した話など知る由もない「二〇二〇東京オリンピック」の話で沸き、ワイワイ何時もと変わらない楽しい新年食事で始まり、二月のサロンも「一人暮らし」の方の介護保険を上手に使う実例を挙げて実のある学習をしたとこ



二月のサロンの頃に新型コロナウイルスが身近に迫るようになって、別れ際「みんな気を付けようね」と別れて、漸く7月、ペタンクでスタートします。



今年も新年会に始まり、二月は中通り自治会の防災担当理事さんを講師に、防災についての講習会を開き、避難所の再確認をしました。三月から六月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。七月から再開し、久しぶりに会ったの井戸端会議、包括支援センターによる講習会、お楽しみ会、茶話会など今までと違った方法での開催を予定しています。参加お待ちしております。



今年「いきいきサロン」は神田山荘でゆつくり入浴し、おしゃべりしながら食事をして笑顔で新年のスタートを切りました。二月は講師をお招きして簡単な体操を行い楽しく健康づくりをしました。三月から新型コロナウイルスの影響でしばらく開催できませんでしたが、七月から再開しました。今後はグラウンドゴルフや紙粘土を使って干支づくりをする予定です。また、新しい取り組みとして西子ども会と一緒に行事を計画しています。いつでも参加お待ちしております。



元気なお年寄り



中町内会 中井 千江子 (九十歳)

一、健康への心掛け
食事は、好き嫌いなし、よく食べています。できるだけ体を動かすようにしています。また、少しでも歩くようにやります。時間を決めないで気楽に暮らしています。

二、今までで一番の思い出
十四歳から十五歳の時、学徒動員で道路を同級生が一行に並んで「学徒動員の歌」を歌いながらミシン針工場に行ったことです。

原爆の日、八時十五分は、その工場の二階にいて、外に出て空を見ると、きのこ雲が舞い上がっていました。運よく怪我はありませんでしたが、帰り道、広島市内からの多くの避難者に出会いました。

三、生き甲斐(趣味)は何ですか
趣味は、洋裁、編物、水墨画です。今は花と野菜を少し作っています。元気でいたい事ができることが何よりです。

四、人生の先輩として一言
頭と足が衰えないように鍛えて、ストレスをためないように気楽に暮らしましょう。